

## 計算書類に対する注記

### 1. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法  
取得価格により計上している。
- (2) 固定資産の減価償却について  
建物及び構築物など定額法による減価償却を採用している。
- (3) たな卸資産の評価基準及び評価方法について  
最終仕入原価法による原価法を採用している。
- (4) 引当金の計上基準について  
退職給与引当金・・・期末退職給与の要支給額の一部を計上している。
- (5) 資金の範囲について  
資金の範囲には、現金、預金、未収金、未払金、預り金、有価証券及び納税引当金を含めている。なお、前期末及び当期末残高は下記3に記載するとおりである。
- (6) 消費税等の会計処理  
消費税等の会計処理は、税込方式による。

### 2. 基本財産の増減及びその残高は、次のとおりである。

単位：円

科 目	前 期 末 残 高	当 期 増 加 額	当 期 減 少 額	当 期 末 残 高
投資有価証券	49,964,986	0	0	49,964,986
定期預金	35,014	0	0	35,014
合 計	50,000,000	0	0	50,000,000

### 3. 次期繰越収支差額の内容は、次のとおりである。

#### (1) 一般会計

単位：円

科 目	前 期 末 残 高	当 期 末 残 高
現 金	137,794	79,058
預 金	81,049,296	57,373,963
未 収 金	5,100,239	6,872,298
有 価 証 券	0	45,547
合 計	86,287,329	64,370,866
未 払 金	75,728,539	53,725,695
預 り 金	1,136,110	1,222,491
合 計	76,864,649	54,948,186
次期繰越収支差額	9,422,680	9,422,680

## (2) 収益事業特別会計

単位：円

科 目	前 期 末 残 高	当 期 末 残 高
現 金	1,112,616	1,121,933
預 金	20,660,349	21,095,833
未 収 金	0	0
合 計	21,772,965	22,217,766
未 払 金	5,682,066	7,196,630
納税引当金	3,304,200	2,211,300
合 計	8,986,266	9,407,930
次期繰越収支差額	12,786,699	12,809,836

## (3) 合計

単位：円

科 目	前 期 末 残 高	当 期 末 残 高
現 金	1,250,410	1,200,991
預 金	101,709,645	78,469,796
未 収 金	5,100,239	6,872,298
有価証券	0	45,547
合 計	108,060,294	86,588,632
未 払 金	81,410,605	60,922,325
預り金	1,136,110	1,222,491
納税引当金	3,304,200	2,211,300
合 計	85,850,915	64,356,116
次期繰越収支差額	22,209,379	22,232,516

## 4. 固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

## (1) 一般会計

単位：円

科 目	取 得 価 格	減価償却累計額	当 期 末 残 高
建 物	269,031,000	58,988,996	210,042,004
建物附属設備	551,250	272,868	278,382
構 築 物	4,357,500	3,235,443	1,122,057
什 器 備 品	405,000	364,500	40,500
合 計	274,344,750	62,861,807	211,482,943

## (2) 収益事業特別会計

単位：円

科 目	取 得 価 格	減価償却累計額	当 期 末 残 高
什 器 備 品	530,000	503,500	26,500
合 計	530,000	503,500	26,500